



# Sport Academy

—— スポーツアカデミー ——



特別編

わが国のスポーツ人口、競技人口を考える

笹川スポーツ財団  
スポーツ政策研究所 澁谷 茂樹



2013年2月13日(水)



## スポーツ人口と競技人口

スポーツ人口 = 何らかのスポーツを実施している人の数

- ◆ 実施の基準: 過去1年間に1回以上 (SSF)
- ◆ スポーツの定義: 「運動」と「スポーツ」の区別は不可能

広義の運動・スポーツ = 身体活動 (Physical Activity) を伴う余暇活動

競技人口 = 競技を実施している人の数  
(スポーツの種類別にカウント)

- ◆ 「競技」という言葉 × 種類別のスポーツの特性  
(例) スキー人口、サッカー人口、ボブスレー人口

「競技人口」の明確な定義の難しさ

# スポーツ人口の把握のための主な統計調査

## ◆ 全国調査

【表1】 スポーツ人口に関する主な全国調査

調査名	実施機関	対象	調査周期	最新データ
体力・スポーツに関する世論調査	内閣府	20歳以上	3年	2009
社会生活基本調査	総務省	10歳以上	5年	2011
スポーツライフに関する調査	笹川スポーツ財団	4～9歳	2年	2011
		10～19歳		
		20歳以上		2012

## ◆ 地方自治体の調査

(例) 東京都「都民のスポーツ活動に関する世論調査」

## 内閣府「体力・スポーツに関する世論調査」(2009)

【表2】 体力・スポーツに関する世論調査：

「この1年間に行った運動・スポーツの種目」(複数回答、上位15位まで)

順位	種目	実施率(%)
1	ウォーキング(歩け歩け運動、散歩などを含む)	48.2
2	体操(ラジオ体操、職場体操、美容体操、エアロビクス、縄跳びを含む)	26.2
3	ボウリング	15.7
4	ランニング(ジョギング)	12.1
5	水泳	11.1
6	ゴルフ	10.7
7	テニス、ソフトテニス、バドミントン、卓球	10.4
8	キャッチボール、ドッジボール	10.1
9	室内運動器具を使ってする運動	8.0
10	野球、ソフトボール	7.4
11	サイクリング、モーター(サイクル)スポーツ	7.2
12	スキー、スノーボード	6.1
13	ハイキング、ワンダーフォーゲル、オリエンテーリング	5.8
14	バレーボール、バスケットボール	5.5
15	ボート、ヨット、ボードセーリング、スキndaイビング、スクーバダイビング、カヌー、水上バイク、サーフィン、釣り	5.0

内閣府「体力・スポーツに関する世論調査」(2009)より作成

## 総務省「社会生活基本調査」(2011)

**23 スポーツについて**

・単に見物している場合や授業・研修として行うものは除きます  
・クラブ活動や部活動は含めます

(2)この1年間に何日ぐらいしましたか  
(右の1~7の数字で記入)

1: 1~4日  
2: 5~9日  
3: 10~19日(月に1日)  
4: 20~39日(月に2~3日)  
5: 40~99日(週に1日)  
6: 100~199日(週に2~3日)  
7: 200日以上(週に4日以上)

(1)どのようなスポーツをしましたか

しなかつた した

野球 (キャッチボールを含む)

ソフトボール

バレーボール

バスケットボール

サッカー (フットサルを含む)

つづき

(1) しなかつた した

卓球

テニス

バドミントン

ゴルフ (練習場を含む)

柔道

剣道

つづき

(1) しなかつた した

ゲートボール

ボウリング

つり

水泳

スキー・スノーボード

登山・ハイキング

つづき

(1) しなかつた した

サイクリング

ジョギング・マラソン

ウォーキング・軽い体操

器具を使ったトレーニング

その他のスポーツ

(おもな種目以外を記入してください)

## 総務省「社会生活基本調査」(2011)

【表3】 社会生活基本調査:「上位15種目のスポーツの順位と行動者率」(複数回答)

順位	種目	実施率(%)
1	ウォーキング・軽い体操	35.2
2	ボウリング	12.8
3	水泳	10.5
4	器具を使ったトレーニング	9.9
5	ジョギング・マラソン	9.6
6	登山・ハイキング	9.2
7	サイクリング	8.9
8	ゴルフ(練習場を含む)	8.1
9	釣り	8.1
10	野球(キャッチボールを含む)	7.1
11	サッカー(フットサルを含む)	5.6
12	スキー・スノーボード	5.3
13	バドミントン	4.8
14	卓球	4.5
15	テニス	4.2

総務省「社会生活基本調査」(2011)より作成



## SSF「スポーツライフに関する調査」(2012) 問1

問1 あなたは、過去1年の間に運動・スポーツ（学校の授業は除きますが、学校や職場でのクラブ活動は含む）を行いましたか。下の種目一覧のあてはまる番号すべてに○印をつけてください。あてはまる種目名がない場合は「その他」に具体的にご記入ください。（○はいくつでも）一度も行わなかった人は、「99 この1年間に運動・スポーツは行わなかった」に○印をつけてください。

### <運動・スポーツ種目一覧>

ア行	01	アイススケート	タ行	34	太極拳
	02	アクアエクササイズ(水中歩行・運動など)		35	体操(軽い体操、ラジオ体操など)
	03	インディアカ		36	体操競技(器械体操)
	04	インラインスケート		37	卓球
	05	ウォーキング		38	つな引き
	06	エアロビックダンス		39	釣り
カ行	07	海水浴		40	テニス(硬式テニス)
	08	カヌー		41	登山
	09	空手	ナ行	42	なわとび
	10	キャッチボール	ハ行	43	ハイキング
	11	キャンプ		44	バスケットボール
	12	筋力トレーニング		45	バドミントン
	13	グラウンドゴルフ		46	バレーボール
	14	ゲートボール		47	ハンドボール
	15	剣道		48	フットサル
	16	ゴルフ(コース)		49	フライングディスク(フリスビー)

## SSF「スポーツライフに関する調査」(2012) 問2

問2 問1でお答えになった運動・スポーツ種目について、実施回数の多いものから順に、**A**～**C** までの問いにお答えく  
(※問1で5つ以上の種目をお答えになった方は、実施回数の多いものを5つ選んでお答えください。)

<p><b>A</b> 実施した運動・スポーツのうち、回数の多いものから順に、左一覧表の「種目番号」と「種目名」をご記入ください。</p>	<p><b>B</b> この1年間に何回くらい、その運動・スポーツを行いましたか。</p>	<p><b>C</b> 1日に平均何分くらい、その運動・スポーツを行いましたか。 (分を数字で記入)</p>	<p><b>D</b> その運動・スポーツを行った時の「きつき」は平均してどれくらいでしたか。(〇はひとつ)</p>
<p>記入例：</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">0   5</div> ( ウォーキング )	<p>記入例：</p> <p>年 月 週</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">0   0   4</div> 回 <small>回数に数字で記入</small> <small>ひとつに〇</small>	<p>記入例：</p> <p>平均</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">0   4   5</div> 分	<p>記入例：</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 かなり楽である</li> <li>2 楽である</li> <li><b>3 ややきつい</b></li> <li>4 きつい</li> <li>5 かなりきつい</li> </ol>
<p>1番目に多く実施した種目</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">   </div> ( )	<p>年 月 週</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">     </div> 回 <small>回数に数字で記入</small> <small>ひとつに〇</small>	<p>平均</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">     </div> 分	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 かなり楽である</li> <li>2 楽である</li> <li>3 ややきつい</li> <li>4 きつい</li> <li>5 かなりきつい</li> </ol>



## SSF「スポーツライフに関する調査」(2012)

【表α】 スポーツライフに関する調査「種目別運動・スポーツ実施率」(複数回答、上位15種目)

順位	種目	実施率(%)
1	散歩(ぶらぶら歩き)	34.9
2	ウォーキング	25.0
3	体操(軽い体操、ラジオ体操など)	20.5
4	ボウリング	13.0
5	筋力トレーニング	12.2
6	ジョギング・ランニング	9.7
7	ゴルフ(コース)	8.3
8	ゴルフ(練習場)	8.0
9	キャッチボール	7.5
10	釣り	7.5
11	サイクリング	7.4
12	海水浴	7.2
13	水泳	7.1
14	サッカー	5.6
15	バドミントン	5.0

SSF「スポーツライフに関する調査」(2012)より作成

## 競技人口に関するデータ

### SSF「中央競技団体现況調査」(2010、2012)

#### ◆ 調査対象:

日本オリンピック委員会、日本体育協会、日本ワールドゲームズ協会に加盟、準加盟の中央競技団体(2012年94団体)

#### ◆ 主な調査内容:

競技者の登録状況、団体役職員数、団体の財務状況(収支予算)

#### ◆ 調査方法:

中央競技団体への質問紙調査および収支予算書類の分析

## SSF「中央競技団体现況調査」(2010)

【表4】 中央競技団体の登録者数(上位15団体)

順位	団体名	登録者数(人)
1	(財)日本サッカー協会	888,916
2	(財)日本バスケットボール協会	616,839
3	(財)日本ソフトテニス連盟	461,508
4	(財)日本バレーボール協会	429,830
5	(財)日本卓球協会	300,096
6	(財)日本陸上競技連盟	261,265
7	(財)日本バドミントン協会	240,613
8	(財)日本合気会	227,596
9	(財)日本ゲートボール連合	206,292
10	(社)日本グラウンドゴルフ協会	191,475
11	(財)全日本柔道連盟	155,019
12	(財)全日本弓道連盟	129,891
13	(財)日本ラグビーフットボール協会	122,520
14	(財)日本水泳連盟	120,177
15	(財)日本ハンドボール協会	83,295

SSF「中央競技団体现況調査」(2010)より作成

## SSF「中央競技団体の運営に関する調査研究」(2012)

【表5】 日本陸上競技連盟の登録者数の推移

(人)

	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度
一般	60,137	59,943	60,637	63,219	64,507	70,906
学連	15,755	16,206	14,887	16,634	16,837	17,245
高校	92,080	91,902	91,734	98,291	100,793	105,271
中学	31,430	44,672	60,182	71,034	77,176	97,828
合計	199,402	212,723	227,440	249,178	259,313	291,250

SSF「中央競技団体の運営に関する調査研究」(2012)

## SSF「中央競技団体の運営に関する調査研究」(2012)

【表6】 日本バレーボール協会登録チーム数および登録者数(2010年度)

種別	合計		男子		女子	
	チーム数	登録者数(人)	チーム数	登録者数(人)	チーム数	登録者数(人)
クラブ	1,868	28,449	1,122	17,654	746	10,795
実業団	438	7,638	354	6,298	84	1,340
大学	811	13,665	398	6,581	413	7,084
高校	6,690	98,290	2,780	38,597	3,910	59,693
中学校	9,532	133,204	2,641	35,738	6,891	97,466
小学校	6,486	88,407	1,176	13,604	5,310	74,803
ヤングクラブ	216	2,913	95	1,324	121	1,589
家庭婦人	3,060	44,360	-	-	3,060	44,360
ソフト	2,183	19,849	-	-	-	-
ビーチ	-	1,070	-	597	-	473
合計	31,284	437,845	8,566	120,393	20,535	297,603

※ビーチはチーム数の登録なし。

SSF「中央競技団体の運営に関する調査研究」(2012)

## 競技団体登録者データの課題

- ◆ 団体登録者≠競技会参加者（+審判、指導者）  
協会未登録の競技会参加者：市民マラソンなど
- ◆ 競技団体の管理下でない大会の存在  
すべてのスポーツ大会は「競技会」か？
- ◆ 競技の特性や普及状況等による組織化の違い  
運動部活動の生徒やスポーツ少年団員のすべてが競技者？

競技者の人口の把握の限界

## 世界のサッカー人口

【表7】 FIFA加盟国別サッカー人口(上位15カ国)

順位	国名	プレーヤー 総数(人)	登録 プレーヤー数(人)	未登録 プレーヤー数(人)	プレーヤー 登録率(%)	国の人口(人)	プレーヤー 人口比(%)
1	中国	26,166,335	711,235	25,455,100	2.7	1,345,751,000	1.9
2	アメリカ	24,472,778	4,186,778	20,286,000	17.1	314,659,000	7.8
3	インド	20,587,900	384,900	20,203,000	1.9	1,198,003,000	1.7
4	ドイツ	16,308,946	6,308,946	10,000,000	38.7	81,750,000	19.9
5	ブラジル	13,197,733	2,141,733	11,056,000	16.2	193,734,000	6.8
6	メキシコ	8,479,595	324,595	8,155,000	3.8	109,610,000	7.7
7	インドネシア	7,094,260	66,960	7,027,300	0.9	229,695,000	3.1
8	ナイジェリア	6,653,710	58,710	6,595,000	0.9	154,729,000	4.3
9	バングラデシュ	6,280,300	271,300	6,009,000	4.3	152,221,000	4.1
10	ロシア	5,802,536	846,736	4,955,800	14.6	141,903,979	4.1
11	イタリア	4,980,296	1,513,596	3,466,700	30.4	59,870,000	8.3
12	日本	4,805,150	1,045,150	3,760,000	21.8	127,288,419	3.8
13	南アフリカ	4,540,410	1,469,410	3,071,000	32.4	49,320,000	9.2
14	フランス	4,190,040	1,794,940	2,395,100	42.8	65,447,374	6.4
15	イングランド	4,164,110	1,485,910	2,678,200	35.7	50,714,000	8.2

FIFAウェブサイト資料(2010)より作成



## 種目(競技)別実施人口の把握

### 「スポーツライフに関する調査」の二次分析



年1回以上を含む3頻度から実施状況进行分析し、経年比較

#### • 対象データと実施頻度:

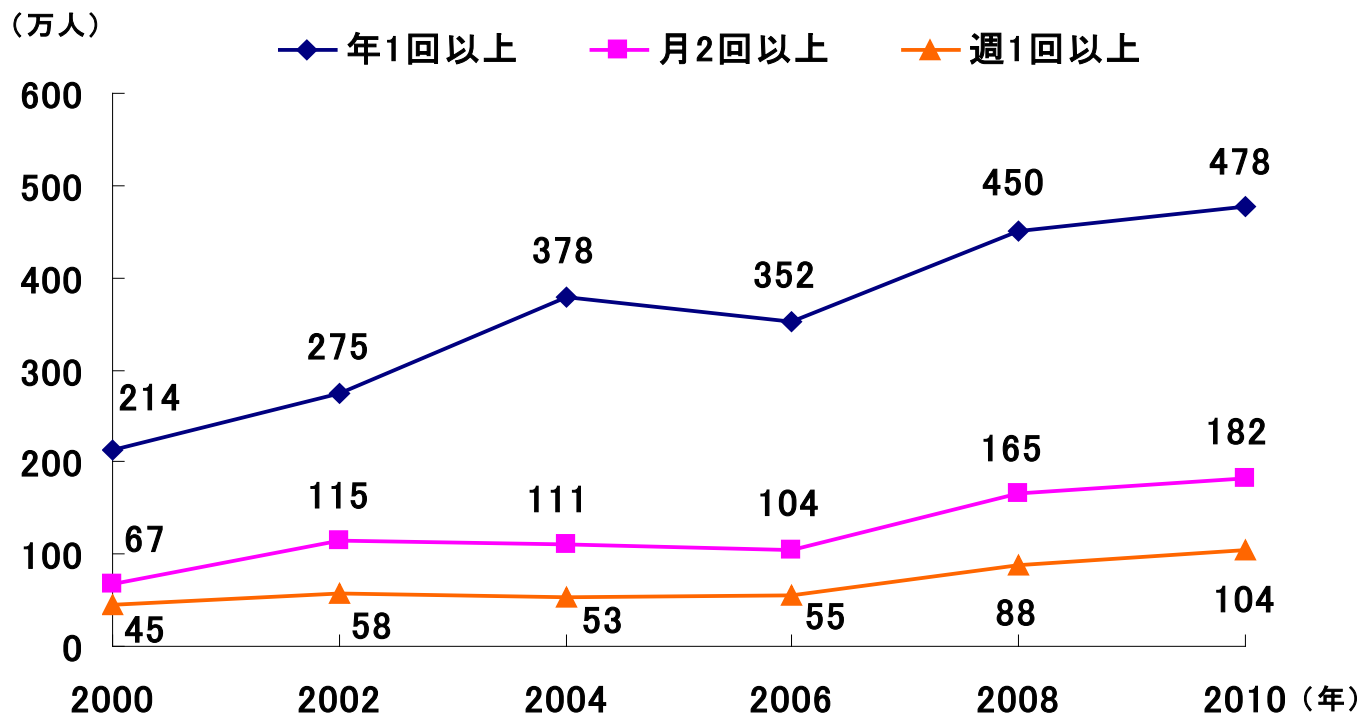
成人調査(2000~2010):年1回以上、月2回以上、週1回以上

10代調査(2001~2009):年1回以上、週2回以上、週5回以上

#### • 対象種目(13):

ボウリング、ゴルフ、水泳、バドミントン、登山、サッカー、  
野球、卓球、スキー、テニス、ソフトボール、バレーボール、  
バスケットボール

【図1】 成人のサッカー実施人口の推移



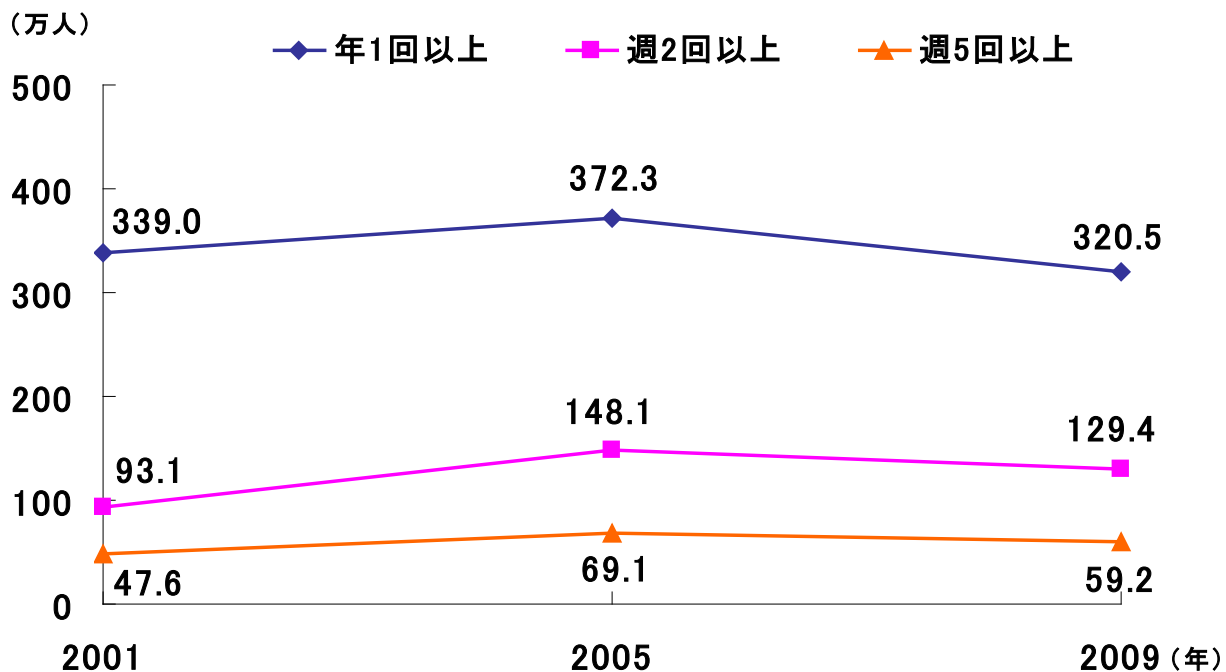
	2000年 (n=2,232)	2002年 (n=2,267)	2004年 (n=2,288)	2006年 (n=1,867)	2008年 (n=2,000)	2010年 (n=2,000)
年1回以上 (%)	2.2	2.7	3.7	3.4	4.4	4.6
月2回以上 (%)	0.7	1.1	1.1	1.0	1.6	1.8
週1回以上 (%)	0.4	0.6	0.5	0.5	0.9	1.0

注1) 人口は住民基本台帳の成人人口(人)に、実施率(%)を乗じて算出。

注2) 「年1回以上」は「月2回以上」、「週1回以上」も含む。また、「月2回以上」は「週1回以上」も含む。

笹川スポーツ財団「スポーツ活動に関する全国調査」(2000~2010)より作成

【図2】 青少年(10代)のサッカー実施人口の推移



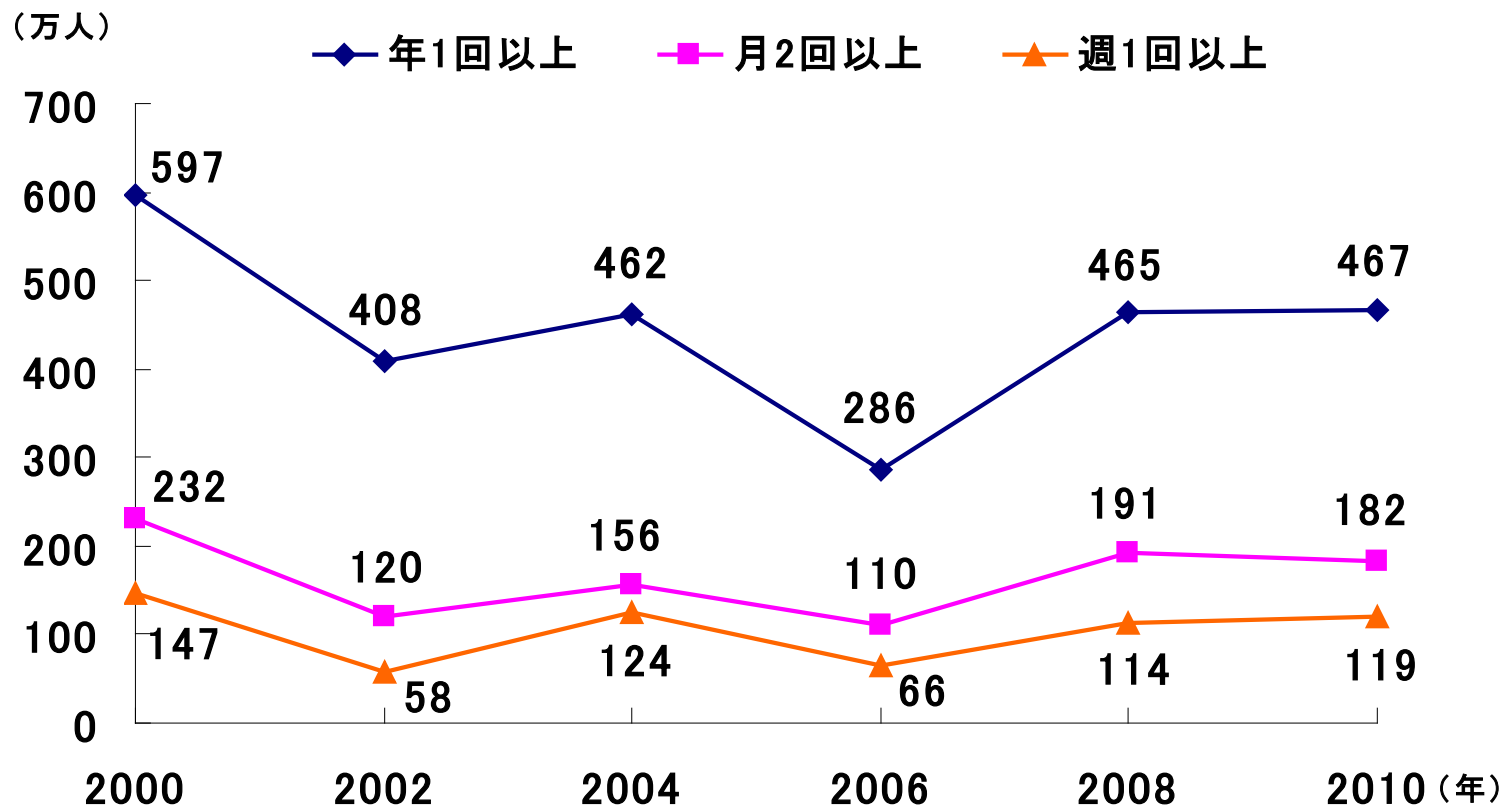
	2001年 (n=1,358)	2005年 (n=1,806)	2009年 (n=1,989)
年1回以上 (%)	24.7	29.0	26.4
週2回以上 (%)	6.8	11.5	10.7
週5回以上 (%)	3.5	5.4	4.9

注1) 人口は住民基本台帳の青少年(10代)人口に、実施率(%)を乗じて算出。

注2) 「年1回以上」は「週2回以上」、「週5回以上」も含む。また、「週2回以上」は「週5回以上」も含む。

笹川スポーツ財団「10代の運動・スポーツ活動に関する全国調査」(2001~2009)より作成

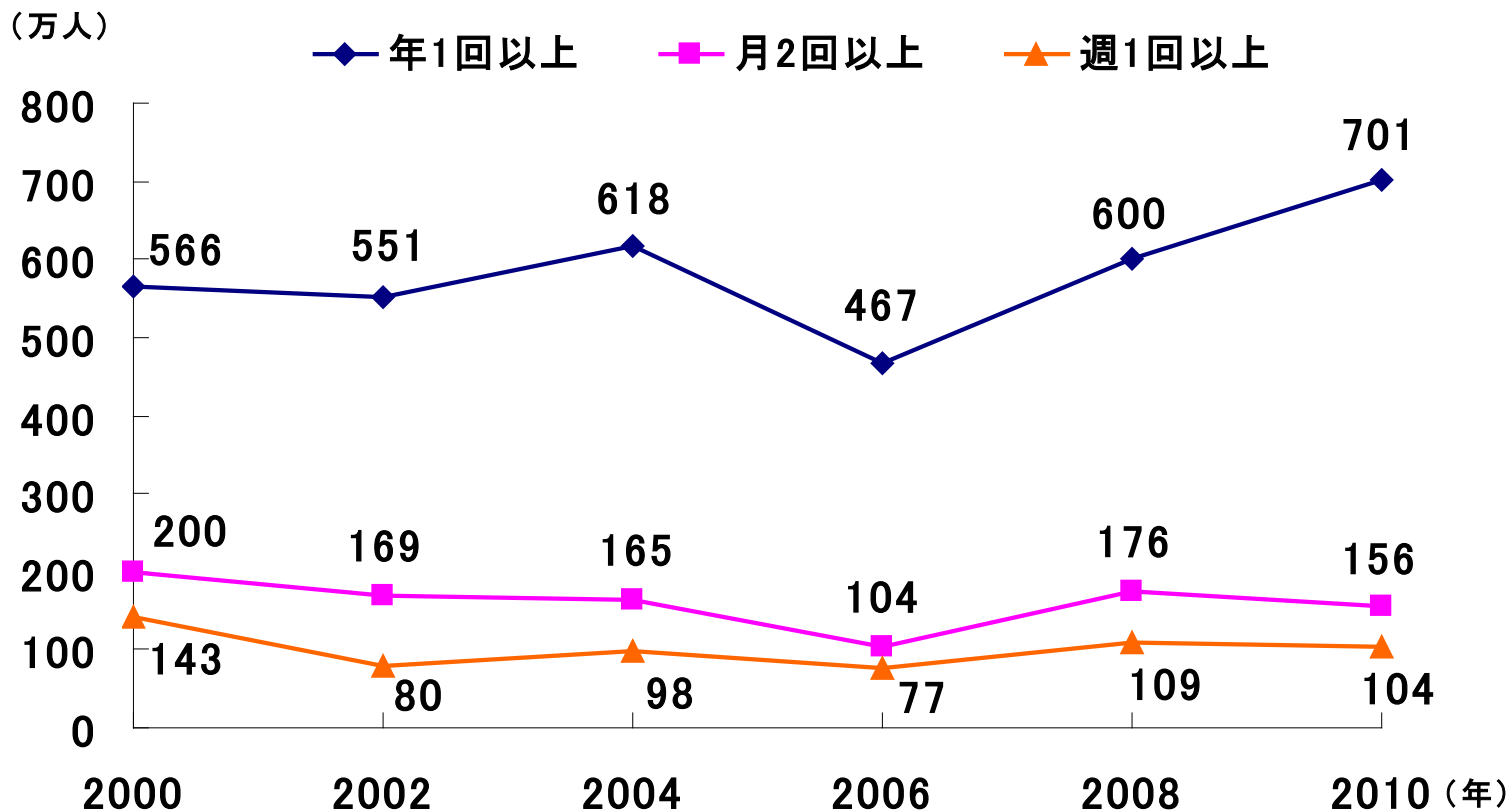
【図3】 成人の野球実施人口の推移



笹川スポーツ財団「スポーツ活動に関する全国調査」(2000～2010)より作成

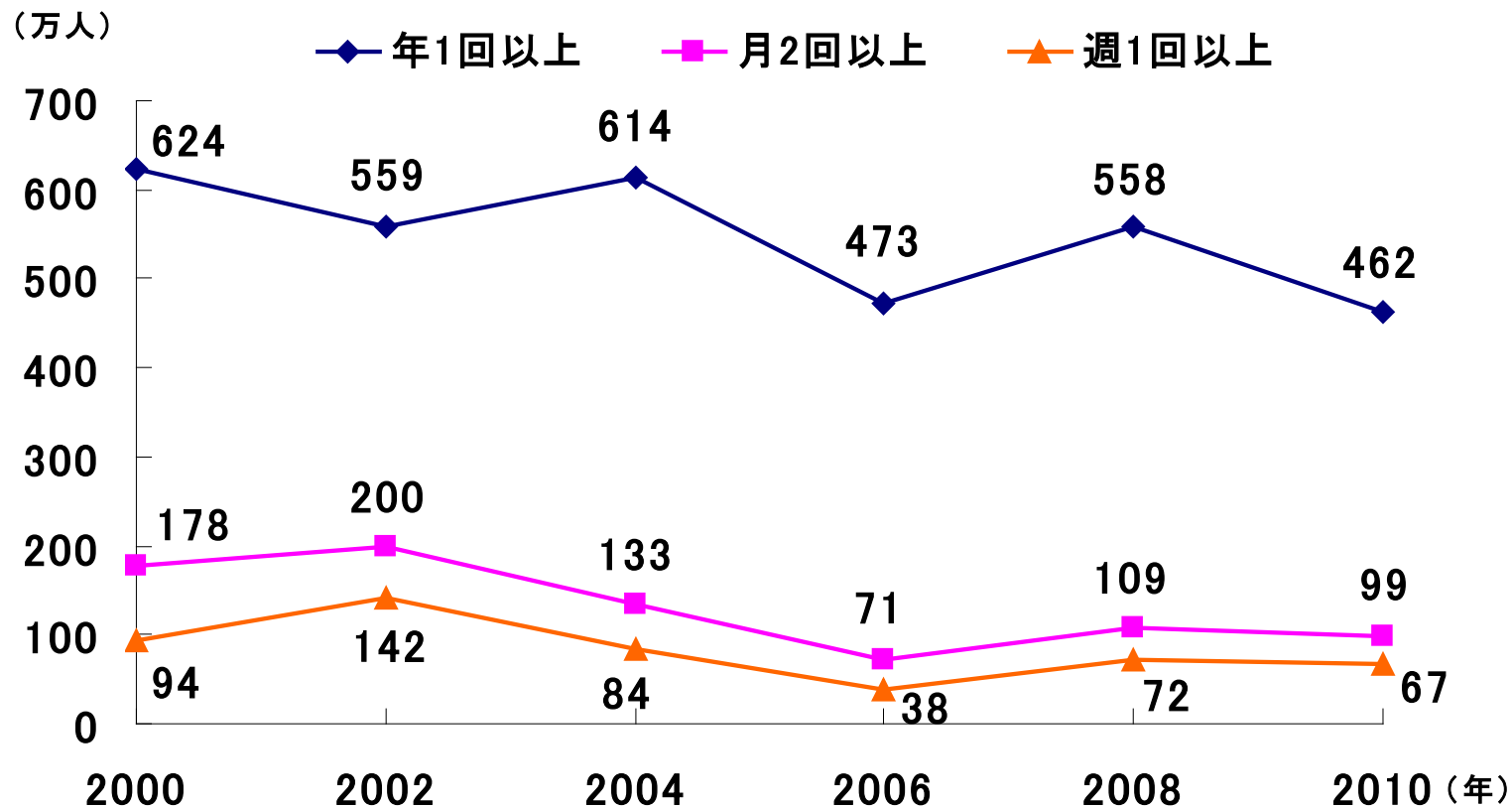


【図5】 成人のバドミントン実施人口の推移



笹川スポーツ財団「スポーツ活動に関する全国調査」(2000～2010)より作成

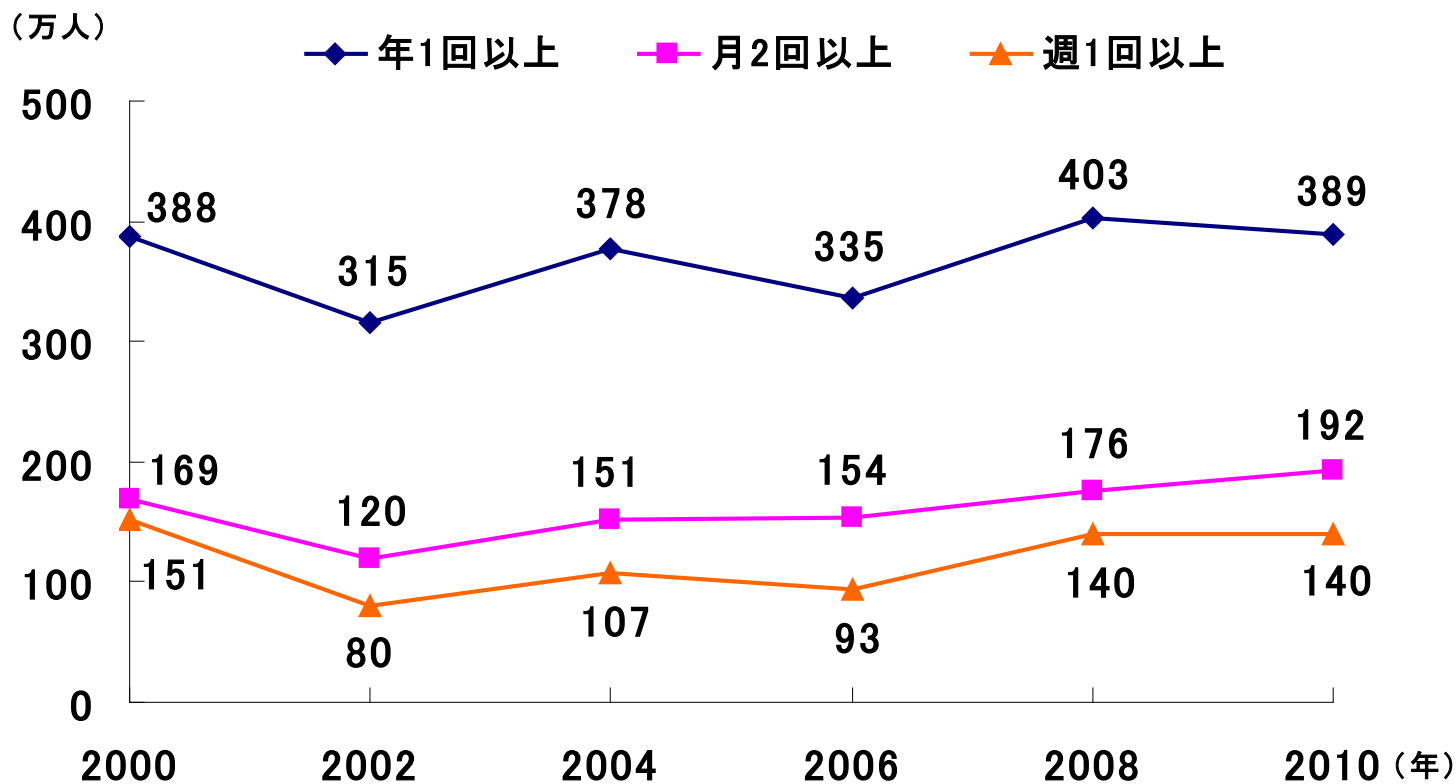
【図6】 成人の卓球実施人口の推移



笹川スポーツ財団「スポーツ活動に関する全国調査」(2000~2010)より作成



【図7】 成人のテニス実施人口の推移



笹川スポーツ財団「スポーツ活動に関する全国調査」(2000～2010)より作成